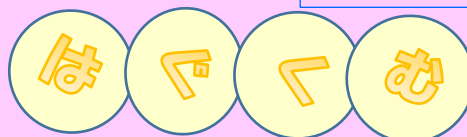




センターだより



夢と志を持ち、未来を創るよっかいちの子ども



四日市市幼児教育センターHP

連絡先 059-333-6002

## 寄稿文

### 四日市市幼児教育センター開設 一年を振り返って

四日市市こども未来部  
部長 西村 敦志



平素は、本市の就学前教育・保育行政にご尽力を賜り、誠にありがとうございます。

また、四日市市幼児教育センターの運営にご協力いただいておりますことに、厚く御礼を申し上げます。私立・公立、そして種別を問わず、すべての幼児教育・保育施設において、皆様が永年に渡って培ってこられたそれぞれの良さや特色を活かしながら、四日市市全体の就学前教育・保育の質を高めるため、令和5年4月に幼児教育センターを開設しました。

当センターは、2つの研修室、実技研修室、図書室、相談室を備え、独立した常設型の保育者専用施設としては東海地方で初めての施設で、市内の公・私立園を対象に、就学前教育・保育に関する「研修」、「訪問・相談支援」、「情報発信・研究」という3つの柱で取り組みを行ってまいりました。

早いもので開設以来1年が過ぎようとしていますが、5月に開催した開設記念行事「幼児教育推進シンポジウム」をはじめとして、年間をとおしての研修、訪問・相談支援におきましても、公立園だけではなく、私立園の皆様にも多数ご利用いただいていることを何より嬉しく思っております。当センターの取り組みが、少しでも園運営のお役に立てれば幸いです。

このようなセンターは全国的にも珍しく、参考事例も少ない中、現場の声を大切にして開設1年目の取り組みを進めてきたところですが、開設後に実感したこととして、保育者への相談支援がセンターの非常に重要な役割であるということです。

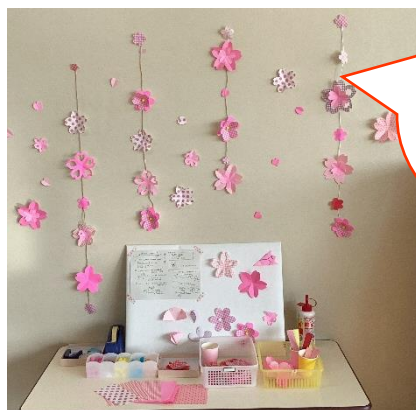
保育者の皆様が携わっている就学前教育・保育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う、大変重要な素晴らしいお仕事であると思っています。私自身も数十年も前の幼稚園の先生の優しい笑顔を今でも思い出します。子どもたちに元気になってもらうには、保育者の皆様が元気になってもらうことが大切です。これからも、相談しやすい場づくりを心掛け、頼られるセンターとなるよう工夫してまいります。

最後になりましたが、幼児教育スーパーバイザーとして専門的なご指導をいただいている三重大学はじめ学識経験者の先生方、そして、日頃より幼児教育センターを盛り立てていただいている公私立園の教育・保育関係者の皆様に心からお礼を申し上げるとともに、今後も、より利用していただきやすい施設となるよう、取り組みを深めてまいりますので、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## アドバイザーより実技研修室を紹介します

園訪問を通して、改めて各施設の多様性や個性を感じ、それぞれの施設が大切にしていることを四日市の保育者の皆さんに、お伝えすることも私たちの役割と受け止めています。また、私たちアドバイザーが保育者の皆さんにとって、少しでも意欲や励ましになるような支援ができるよう、保育環境や遊びにつながる環境づくりをしたり、当施設を利用した園内研修のサポートをしたりしています。そして、四日市の就学前教育・保育の質向上のために、共に進んでいきたいと思ひます。

訪問した園のお店屋さんごっこに参加させていただきました。これもあれも欲しくなるような品がいっぱいありました。



保育環境のヒントになるような飾りや、その場で作ることができる材料も準備しています。

アドバイザーと一緒に作り、日頃気になることや、困っていることなどがあれば、気軽にお話してください。



似顔絵描きのコーナーもありました。

アーカイブ研修「3013」を視聴し、センターの実技室を使って、環境についての園内研修を行った施設の様子です。園内研修の計画や実施なども相談してください。一緒に考え、保育者の皆さんが元気になる源をつくっていきましょう。



ままごとコーナーの設定は・・・

園訪問と共に、保育者の皆さんとの個別相談を大事にしていきたいと思ひます。お気軽にお電話ください。

(059-333-6002)